

第六十四回
帝國議會
貴族院

米穀統制法案特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

米穀統制法案

米穀需給調節特別會計法中改正法律案

委員氏名

委員長

伯爵酒井 忠正君

副委員長

男爵稻田 昌植君

侯爵細川 護立君

侯爵佐竹 義春君

子爵梅小路知行君

子爵青木 信光君

内田 重成君

太田 政弘君

男爵岩倉 道俱君

男爵伊江 朝助君

阪本鈺之助君

丸山 鶴吉君

松本 眞平君

三橋 彌君

藤原銀次郎君

久米田新太郎君

小林嘉平治君

絲原武太郎君

昭和八年三月九日(木曜日)午前十時十五分開會

○委員長(伯爵酒井忠正君) 是ヨリ委員會ヲ開キマス、先ヅ最初ニ兩案ニ付テ農林大臣ヨリ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 此度提案イタシマシタ米穀統制法案ノ提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、我國ニ於ケル米穀事情ニ鑑ミマシテ米穀ノ統制ヲ圖ル爲メ新ニ米穀統制ノ制度ヲ設ケマシテ、之ニ伴ッテ是迄ノ米穀法ヲ廢止スルコトニ致シタノデアリマス、本案ノ要旨ヲ申上ゲマスルト、第一ニ政府ハ毎年政府ノ指定スル地ニ於ケル米穀ノ最低價格及最高價格ヲ公定スルコト致シマシテ、最低價格ニ依ル賣渡ノ申込ガアツタ時ハ、特別會計ノ資力ヲ以テ之ニ應ジテ買入ヲ行ヒマス、最高價格ニ依ル買入ノ申込ガアリマシタ時ハ、政府ニ於テ所有シ得ル米穀ヲ以テ之ニ應ジテ賣渡ヲ行ヒマシテ、米價ヲシテ常ニ最低最高兩價格ノ範圍内ニ止マラシムルコトヲ期スル次第デアリマス、而シテ此公定價格ノ決定ニ付キマシテハ米穀生産者、消費者ノ雙方ノ經濟ヲ考慮スルト共ニ、物價等ノ狀況ヲモ考ヘルコトヲ必要ト認メマシテ、米穀生産費、家計費、物價其他ノ經濟事情ヲ參酌シテ之ヲ決定ス

ルコトト致シマシタ、右ノ公定價格ハ毎年一回之ヲ定ムルコトニ致シマス、但シ特ニ其後ニ於テ物價ノ變動ノ著シイ場合又ハ米穀ノ需給狀況ニ著シイ變動ヲ生ジ、若クハ生ズル虞レアル場合ニハ之ヲ改定シ得ルコトト致シタノデアリマス、第二ニ米穀ハ季節的ニ出廻リ數量ニ甚シキ差異ガアリマス、出來秋ニ於テ新米ノ出廻リ數量ガ一時ニ増加ヲ致シマシテ、端境期ニ近付クニ從テ減少スル傾向ガアリマス、政府ハ十一月カラ二月ニ至ル所謂新米ノ出廻期ニ於テ米穀ノ買入ヲ行ヒマシテ、出廻期後ニ是ガ賣渡ヲ爲スコトニ依ッテ道府縣、朝鮮、臺灣ヲ通ジマシテ管外移出ノ爲メ市場ニ出廻ル數量ヲ成ルベク月別平均のナラシメ以テ數量ノ平準ヲ圖ルコトニ努メタイド考ヘルノデアリマス、右ハ出廻數量ノ調節デアリマスルガ故ニ政府ノ買入、賣渡ヲ行フ米穀ノ數量ハ其年ノ作柄ト過去ノ出廻割合トニ基キマシテ、一定ノ基準ニ依ッテ之ヲ決定スルコトニナルノデゴザイマス、第三ニ最低價格、最高價格ニ依ル買入、賣渡又ハ出廻調節ノ爲ノ買入、賣渡等ニ關聯シマシテ、附隨的ノ處理ト致シマシテ米穀ノ貯藏、買

換、貸付、交換、加工、整理ノ爲ノ賣渡、輸入ヲ目的トスル米穀ノ買入又ハ輸出ヲ目的トスル賣渡ヲ爲シ得ルコトノ規定ヲ設ケタノデアリマス、是ハ在來ノ米穀法ニアッタ所ト略、同様ノモノデアリマス、第四ニ尙又米穀統制上米穀ノ輸出入ニ付テ當時許可制度ヲ採リマスト共ニ同様ノ趣旨ヲ以チマシテ、更ニ粟、高粱又ハ黍ニ付キマシテモ特ニ必要ノアル場合ハ期間ヲ指定シテ、其輸入ノ制限ヲ爲シ得ルコトト致シタノデゴザイマス、尙又米穀、粟、高粱又ハ黍ノ輸入税ニ關シマシテ、從來ニ於テハ米穀及粟ニ付テ輸入税ノ増減及免除ヲ爲シ得ルコトトナツテ居ッタノデアリマスガ、本法案ニ於キマシテハ其他高粱又ハ黍ニ付テモ特ニ必要ノアル場合ハ期間ヲ指定シテ輸入税ノ増減免除ヲ爲シ得ルコトト致シマシテ、米穀ノ統制上遺憾ナキヲ期シテ居ルノデアリマス、第五ニ米穀ノ統制上諸般ノ調査ヲ要スルノデアリマスカラ、爲ニ必要ナル規定ヲ設クルコトト致シマシタ、尙又其他本法施行上必要ナ罰則其他ノ規定ヲ設クルコトニ致シマシタ、以上ハ米穀統制法案ノ概要デゴザイマス、之ニ關聯イタ

シマシテ米穀需給調節特別會計法中ノ改正ヲ行フコトニ致シマシタ、此改正案ヲ併セテ提出シタ譯デアリマス、米穀需給特別會計ノ借入限度ハ現在四億八千萬圓ニナリテ居リマスガ、只今御説明申上ゲマシタ米穀統制法ノ機能ヲ發揮シテ圓滑ナル運用ヲ圖ル爲ニハ此資金ヲ以テハ甚ダ不十分デアリマスノデ、今回更ニ二億二千萬圓ノ増加ヲ行ヒマシテ、七億圓ト云フコトニ致サウト思フノデアリマス、特別會計法ノ改正ハ此一點ガ要旨デアリマス、尙ホ米ノ貸付ニ關スル規定ガ整テ居リマセヌノデ之ヲ整ヘルコトニ致シタ譯デアリマス、以上兩案何卒御審議ノ上速ニ御可決アラムコトヲ希望イタス次第デアリマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 御質問ガアリマスレバ此際御願ヒシタイト思ヒマス

○阪本鈺之助君 質問ニ入リマスル前ニ、少シ材料ヲ頂戴シタイト思フコトヲ申上ゲタイト思ヒマス、段々印刷物ヲ御配付下サイ

マシタカラ、此中ニ伺フ所ヲ見ルト是ガ分ルト云フコトガゴザイマスレバ、ソレヲ御指摘ヲ願ヘマスレバ更ニ御調ヲ願フニハ及ビマセヌノデアリマスガ、チヨット拜見スル所デハ私ノ極ク文盲幼稚ナ御尋ニ對シテハ餘リ詳シク出來過ギテ居ッテ參考ニナラス

ノヂヤナイカト思フ故ニ一應申述ベテ置キマス、若シ此處ヲ見レバ宜イト云フコトガゴザイマスレバソレデ御指摘ヲ願ヘバ宜シイノデアリマスガ、本員ノ見タイト存ジマスルコトハ、現在政府ガ持ッテ居ラレル米ト云フモノハドノ位アルノデアリ、ソレハ何處何處ニ貯藏サレテ居ルノデアアルカト云フコトト、ソレカラソレニ付テハイヅレ政府ノ持ッテ居ラレル倉ガアリマセウカラ、倉ガ何處ミミ置イテアリ、サウシテ其中ニ現在ドレダケノ米ヲ持ッテ御イデニナリ、サウシテソコニ至ル米穀法實施以來ノ米ノ出入リ或ハ買入ダトカ、賣下ダトカ、貸付ダトカ云フコトガドウ云フ沿革ニナッテ居ルカ、相當ニ長イ間デ御面倒デアリマセウガ、出來レバ今日ニデモ拵ヘテ戴キタイト思ヒマス、ソレカラ第二ニハ米ヲ賣買ヲ爲サレテ買上ゲタ、又賣下ゲタト云フノガ年度別ニ致シマシテ、此年ニハ幾ラ買上ゲタ、此年ニハ幾ラ賣タト云フヤウナコトノ、即チ米ノ出入リノ經過ノ分リ得ルモノヲ拜見シタイト思フノデアリマス、第三ニハ只今ノ需給調節ノ特別會計ニ屬スルコトデアリマスガ、抑、此米穀法ヲ初メテ實施セラレタ時ニハ間違ッテ居ルカ知レマセヌガ凡ソ一千萬圓位デナカッタカト存ジマスルガ、

モット低カッタカモ知レマセヌガ、ソレガ一段一億以上ノ金ニナリ二億ニナリ、到頭今度ハ七億ニマデ達スルト云フ案ガ出テ居ルノデアリマスガ、今度ハナカノ思ヒ切、テ二億圓ノ増額ヲ爲サレル、之ニ止マレバ宜シイノデアリマスガ、此調子デハ十億ニナリ、十五億ニナリ二十億ニナルト云フコトガ、餘リ空漠タル論ヂヤナイト云フコトニナリハセヌカト思ヒマス、是ハ少シ議論ニ屬スルノデアリマスガ、是マデニ、抑、初メテ之ヲ特別會計ガ出來マシタ時ノ金額カラ増シテ行タ所ノ、累加シテ行タ所ノ年度別、此年ニハ是ダケ損ヲシタ、此年ニハ是ダケ不足ヲシタト云フコトヲ知ルコトノ出來ルモノガ見タイノデス、而シテ現在ハドレダケ金ヲ持ッテ居ラシヤルカ、ソレニ二億二千萬圓ヲ出スノデアアルカト云フコトヲ知ルニ足ルモノガ拜見イタシタイノデアリマス、ソレカラハ直接法律案ニ關係スルコトデアアリマセヌガ、全國ノ米穀取引所、是ハ年鑑デモ見レバ直グ分ルコトデアリマスガ、便宜上御願ヲスルノデアリマスガ、米穀取引所ト云フモノハ、全體全國ニドレダケ置カレテ居ルカ、其米穀取引所ノ最近三年間位ノ取引高ト云フモノハ、ドノ取引所デハドノ位ノ取引ヲシテ居ルカト云フコトガ分リ得

ルナラバ、分リ得ルニハ違ヒアリマセヌガ、分ルモノヲ一ツ拜見シタイト思フノデアリマス、其外ニ正米市場ト云フモノガアリマスガ、此正米市場ト云フモノハ實ハドウ云フ法規ニ依ッテ出來テ居ルノカト云フコトヲ心得マセヌガ、ドノ位ソノ正米市場ト云フモノガアルモノデアアルカ、是ハドウ云フ譯ノモノデアアルカト云フコトヲ、是ハ別ニソレヲ書イテ戴キタイト云フノデハナイガ、數ダケハ一ツ矢張り米穀取引所ト同ジヤウニ數ヲ御示シ願ヒタイノデアリマス、併シ正米市場ト云フモノハドウ云フモノデアアルカト云フコトハ相當ノ機會ニ於テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 只今ノ御質問ニ

御答ノ直グ出來ル點モアルト思ヒマス、又御調ベシテ差上ゲナケレバナラヌ點モアルト思ヒマスガ、其點ハ政府委員カラ御答イタサセマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御話ノアリマシタ中、政府所有米ノ現況ハ是ハ時々變リマスノデスカラ、最近ノ分ヲ刷ッテ差上ゲタイト思ヒマス、是マデノ賣買ノ沿革、何年ニハドレ位買ッタクカト云フヤウナコト、又ソレニ伴ヒマシテ關稅ヲ上ゲマシタリ輸入ノ制限ヲ致シマシタリシタノハ、今日御

手許ニ差上ゲマシタ米穀要覽ノ後ノ方デゴザイマスガ、米穀要覽ト云フ小サナ冊子ガゴザイマスガ、其四十八頁以後ニ各年ノ歴史ガズト、此時ニハ幾ラ買ツタカト云フコトガ一應ハ出テ居リマス

○阪本鈺之助君 此「ヴィ」ト書イテゴザイマス所デスカ

○政府委員(荷見安君) 左様デゴザイマス、大正元年以後ノゴザイマス、ソレカラ五十四頁カラ大正十年ノ米穀法制定以後ノ分ニ入りマス、五十四頁カラズト後マデ入りマス、ソレカラ政府倉庫ノ分布ノ表ハ米穀要覽ノ七十一頁ニゴザイマス、丁度東京ト大阪、酒田、門司、新潟、名古屋ト云フノデ、収容力ノ表ヤラ竣工ノ年月日等ガ出テ居リマス、ソレカラ損失ト申シマスカ、其計算ノ年度別、表ハ後程別ニ作りマシテ差上ゲマス、其方ガ分リ易イノデアリマス、ソレカラ先刻米穀取引所並ニ正米市場ノ過去三年間ノ取引數量、ソレカラ所在地別ノヤウナモノハ別ニ表ガ出来テ居リマスカラ取寄セマシテ御目ニ掛ケルコトニ致シマス

○阪本鈺之助君 正米市場ノ性質ハドウ云フコトデアルカト云フコトヲ一ツ……

○政府委員(荷見安君) 正米市場ノ方ハ是ハ現實ニ米ノ賣買ヲ致シマシテ、ソコデ失

張り毎日出来値ヲ公表イタシマシテ、詰リ米ノ値段ノ實際ト云フモノヲ一般ニ知ラセ

ルヤウナ取引ニナッテ居リマスガ、取引所ノ方トハ違ヒマシテ、ソコデ轉賣買戻ノヤウナコトハ致シマセス、總テ實米ノ取引ヲ致スコトニナッテ居ルノデゴザイマス、デ其

正米市場デ發表イタシマスル米ノ標準米ノ値段ト云フノハ、此正米市場ニ於キマシテ標準米ト云フモノヲ一定イタシテ居リマシテ、其標準米ニ付テ大體今日ハドレ位ノ値

頃デアルカト云フコトヲ、市場ノ役員ナドガ見當ヲ付ケマシテ發表イタシテ居ル、斯ウ云フコトニナルノデアリマシテ、東京ノ

正米市場デ是マデ我ミガ正米ノ價格ヲ取ツテ居リマスルノハ深川ノ正米市場ト、神田川ノ正米市場ニナリマス、ソレカラ大阪ノ方

ハ大體大阪ノ取引所ノ一部分デヤッテ居リマシタノヲ取ツテ居リマシタノデスガ、最近道頓堀ニ正米市場ガ出来マシタノデ、道頓堀ノ方ノ

正米市場ノ標準中米ニ依ッテ發表サレタ價格ヲ、我ミノ方デハ標準ニ致シテ居ル次第デアリマス、尙ホ其取引規則ヤ何カハ商工省ノ所管ニナッテ居リマスルノデ、詳シイ御説明ハ私ガ申上ゲルヨリ後デ又商工省ノ方ノ方カラ願ツタ方ガ宜イカト思ヒマス

○阪本鈺之助君 是ハ委員ノ御方ミデハ御

精シイ方モ澤山アリマセウカラ、私ガ無駄

ナ御尋ヲズルト云フノハ甚ダ恐縮デスガ、取引所ノ關係等ニ付テ少シ理解シ兼ねルコトモアリマスノデスガ、米穀法第四條ノ二項ニ依リ云々ト云フ告示ガ農林省カラ出テ居

テ、今ノ御話ノ深川、神田川、道頓堀ト云フヤウニ指定サレテ居ルヤウデスガ、米穀法第四條ノ二項ト云フモノヲ讀ンデ見ル

ト、チヨットサウ云フコトニナラナイヤウデアリマス、ソシヤウナコトモ小サイコトデアリマスガ、兎ニ角商工省ナラ商工省ノ……

○政府委員(荷見安君) 四條ノ關係デゴザイマス、私ノ方カラ申上ゲタ方ガ宜シイノデアリマシテ、此現行米穀法ノ立前ト致

シマシテハ、大體政府ガ米價ノ調節ヲ致ス爲ニ、米ヲ買入レマシタリ又ハ米ヲ賣却イ

タシマシタリスル時ノ目安ヲ何デ極メルカト云フコトヲ規定イタシタノデゴザイマシテ、昭和六年マデハ其標準ト云フモノハ大體米穀生産費デアリマス、ソレカラ物價ノ關係デアリマス、需給ノ狀況デアリ

マストカ云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、米穀法運用ノ者ガ主觀的ニ判斷シテ買入ヤ、賣渡ヲ行、テ參、タノデアリマスガ、ソレデ

ハ一定ノ基準ガ無ク宜シクナイト云フコト

デ昭和六年ニ米穀法ヲ改正イタシマシテ、只今御話ノ第四條ノ規定ガ出来タノデアリマシテ、其第四條ノ規定デハ大體一定ノ最

低價格、最高價格ト云フモノヲ毎年定メテ置キマシテ、其最低價格ヨリ米價ガ下、タ場合ニハ米ヲ買入レル、最高價格ヨリ騰リマ

シタ場合ニハ騰、タ時價デ米ヲ賣出スト云フ立前ヲ取ツタ譯デゴザイマシテ、ソレデ其最低最高價格ト云フ抽象的ノ價格ヲ前ニ

定メテゴザイマスガ、其價格ニ比ベテ見マス所ノ米ノ價ト云フモノハ何ニ依ッテ見ルカト云フコトヲ第四條ノ二項ニ書キマシタノ

デ、米價ガ騰、タトカ、下、タトカ云フノハ政府ガ指定シテ置キマシタ市場ノ米ノ相場ガ騰、タトカ、下、タトカ、ソコノ相場ヲ最低

價格ニ比ベ、最高價格ニ比ベテ、騰、タトカ、下、タトカ云フコトヲ見ル、斯ウ云フコトニ致シマシタノデ、ソレデ、ソコデ御質問ノ所ニナッテ來ルノデゴザイマスガ、其

市場ノ米ノ相場ヲ何デ取ルカト申シマスルト、只今私ガ申上ゲマシタヤウニ正米市場ノ價格ト云フモノ、標準米ノ價ト云フモノハソコデ取引サレタ氣配ナドモ考慮ニ入レ

スガ、必シモ機械的ナ平均デハナイノデア
リマス、ソレデアリマスカラ、人ノ頭ノ置
キ工合デ標準米ガ十錢位騰リマシタリ、又
ハ下ッテ決ッタリスルコトガアリ得ルノデア
リマスガ、ソレヲ大體ハ標準ニ致シマスガ、
機械的デナイヤウニト云フ意味合カラ只今
御質問ニナリマシタ米穀法第四條ノ第二項
ニ依ル米價ト云フコトハドコノ米價ヲ取ル
ノデアルカト云フコトヲ決メマシタノデ、
第一ニハ深川、神田川、道頓堀、是ガ只今
申上ゲマシタヤウニ日本ニ於ケル正米市場
ノ最モ中心ニナル大キナ市場デアリマスカ
ラ、此市場ノ取引ノアッタモノニ付テ其價
格ガ騰ッタトカ、下ッタト云フコトヲ見マス、
ソレカラ其市場ノドウ云フ米ヲ押ヘテ見ル
カト云フコトヲ申上ゲマスト、是ハ深川市
場、神田川市場兩市場トモニ標準米ガ決ッテ居
リマシテ、其標準米ヲ丁度此關係法規ト云
フ……ソレカラ見マスト、二十八頁ノ所ニ
出テ居リマスガ、深川、神田川ノ兩市場ニ
於キマシテハ千葉ノ四等、茨城ノ四等、栃
木ノ四等、其他ズツト二十八頁ニ書イテア
リマスル銘柄、ソレカラ道頓堀ノ正米市場
ニ於キマシテハ大和小粒三等以下ズツト此處
ニ書キマシタ銘柄、此銘柄ガ各市場ニ於キマ
スル標準中米ト云フコトニナッテ居リマスカ

ラ、其標準中米ト云フモノヲ押ヘテ告示イタ
シマシテ確定イタスノデアリマス、サウシテソ
コノ市場ニ於キマシテ此標準銘柄ノ中ノ何種
類カハ毎日取引ガ出來ル譯デアリマスカラ、
其取引サレマシタ各地ノ米ノ現實ノ價額ノ
總額、ソレカラ數量ノ總額ト云フモノヲ出
シマシテ、其總價額ヲ總數量デ割ッタモノ
ヲ米穀第四條ノ米價ト云フコトニ致シマス
ト、機械的ニ其日ミミ取引サレマシタ標
準中米ノ値段ト云フモノガ出ル譯デゴザイ
マスカラ、ソレヲ出シマシテ第四條ノ米價
ニ比ベテ高クナッタトカ、低クナッタトカ云
フコトヲ知ル、斯ウ云フコトニ致シタノデ
アリマス、デ其平均イタシタモノガ大體ド
ウ云フ風デアアルカト申シマスト、大體ハ深
川ノ標準中米ナドト大シタ差ハ無イノデゴ
ザイマスガ、大阪ノ方モ入リマスカラ幾分
上リ目ニナリマシタリ又下リ目ニナリマシ
タリ致シテ居ル、斯ウ云フ事情ニナリマシ
テ、今ノ米穀法デ正米市場ノ方ノ關係ヲ利
用イタシテ居リマスル部分ノ最モ重イ點
ガ、只今申上ゲマシタヤウナコトニナルノ
デアリマス

○阪本彰之助君 只今承ハリマスト正米市
場トハ云フケレドモ、場合ニ依ッテハ矢張
リ空米……其日ニ必ズ出テ來タ米バカリデ
ハナイ、今日ハ千葉ノ四等ト云フモノハ幾
ラデアル、或ハ大和小粒三等ト云フモノ
ハ幾ラデアアルカト云フヤウナコトヲ、空想
ヲ以テ定メル場合モアルヤウニ承ハリマス
ガ、サウ云フコトデアルト、或ル場合ニハ
殆ド取引所ノ限月デハナイ、現在取引ニ限
ルダラウト思ヒマスガ、現在取引トシテ
モ例ヘバ魚市場デ鯛ヲ持込ンデ來テ、此鯛
ハ幾ラト云フコトヲ決メルト云フコトハ魚
市場ニモアルト思ヒマスガ、今日ハ鯛モ無
イノニ鯛ガ幾ラト云フコトヲ決メルト云フ
コトハナカラウト思ヒマス、正米市場デハ
今日其米ハ無クテモ此格付ノ米ハ幾ラト云
フコトヲ決メル、ソレガ即チ全國ノ米價ノ
標準ニナル、斯ウ云フ場合ガアリ得ル、寧
ロアルダラウト思ヒマスガ、サウ云フコト
ニ解シテ宜シウゴザイマスガ

○政府委員(荷見安君) 只今御話ノ分ハ、
相場ハ標準相場ト云フコトニナッテ居リマ
スカラ、必シモ出來マシタモノヲ正確ニ平均
シタ價格デヤッテ居ルノデハゴザイマセヌ
ノデ、申上ゲマシタヤウニソレニ相場ノ氣
配ト云フコトモ織込ミマシテ、此標準中米
ノ相場ト云フモノハ發表サレテ居ルノデア
リマスガ、其玄人ノ作りマス氣配ト云フモ
ノハ、サウ大シタ間違ハ無イ、却テ現實ノ價
格ヲ機械的ニ平均イタシマスルヨリハ妥當
ナモノト認メラレルモノガアル場合モアル
ノデゴザイマス、ソレガ取引所ノ取引トハ
違ヒマス點ハ、曩ニ申シマシタヤウニ轉
賣、買戻ト云フヤウナコトハアリマセヌデ
ゴザイマスカラ、其點ハ違ッテ參リマス

○内田重成君 私モ一ツ材料ヲ御願ヒシタ
イト思ヒマス、衆議院ノ速記録ヲ見マスル
ト、色ミ此調査ノ際ニ委員諸君カラ材料ノ請
求ガアリマシテ、ソレニ對シテ如何ナルモ
ノガ渡サレテ居リマスルカハチョット分リ
マセスガ、イヅレ種々ナル材料ノ要求ガ
アッタヤウデアリマス、之ニ對シテ只今頂戴
シタモノ以外ニ御渡シニナッタヤウナモノ
モアラウト考ヘル、殊ニ私が拜見ヲシタイ
ト希望シマスルモノハ、本案ノ規定ノ實質
ハ多ク勅令ニ讓ッテアルヤウデアリマス、ソ
レデ勅令其モノヲ拜見スルニアラザレバ、
本案ノ實質ガ十分ニ分リ得ナイト考ヘマ
ス、出來ルナラバ勅令ノ少ナクトモ大要デ
モ宜シウゴザイマス、本案ガ成立シタ後ニ
勅令、省令ナドノ御改定ニナル手順ニハナル
デアラウト思ヒマスガ、併シ其實質ヲ大體ニ
於テ勅令ニ讓ッテアル點カラ考ヘマスルト、
本質ニ於テ既ニ如何ナル内容ヲ有スル勅令
ヲ發布スルト云フコトノ豫メ御決定ハアル

モノト考ヘマス、デ其勅令ノ草案デモ一ツ
拜見ガ出來ルト云フコトニナリマスレバ、
本案ニ對シマシテ、我ミガ贊否ヲ決シマス
ル上ニ確信ヲ有スルコトガ出來ルト考ヘマ
スカラ、私ハ其全部ノ勅令、省令ノ草案デ
モ御出來ニナッテ居ルモノヲ拜見シタイト
云フコトヲ考ヘマス、其以外ハ衆議院ノ議
員諸君ニ御配付ニナリマシタモノガ只今戴
キマシタ以外ニアリマスナラバ、ソレラモ
併セテ拜見シタイト考ヘマス、サウシテ其
材料ヲ一應拜見スル餘裕ヲ御與ヘ下サルカ
ドウカ、是ハ委員長ニ御願フスル次第デア
リマス

○國務大臣(後藤文夫君) 勅令ノ内容ニ揭

ゲマス事柄ニ付テハ衆議院デモ其御要求ガ
アリマシテ、大綱ヲ御目ニ掛ケタノデアリ
マス、唯此法案ノ實施ハ大體本年ノ十一月
カラト云フ見込デ居リマス、ソレ迄ニ事ノ
順序ヲ追ヒマシテ、勅令等ヲ定メテ參ル
譯デアリマスガ、考究ヲ致サナケレバナラ
ヌ點ガ色ニアリマスルシ、又御承知ノ通り此
法案ノ制定ニナリマシタ順序ガ非常ニ時期
ノ短イ間ニ議會ガ切迫シテ居リマシテ、急
イダヤウナ事情カラ細カイ所マデ御示シヲ
スルコトノ出來ルマダ程度ニ達シテ居ラヌ
點ガアリマス、其點ヲ御合ヲ願フテ置キタイ

ト考ヘマス、ソレカラ勅令ノ中デ生産費ノ
調査ノ方法デアリマストカ、家計費ノ調査
ノ方法デアリマストカ云フコトハ、現在ノ
米穀法ノ生産費、家計費ノ調査方法ガ矢張
リ大體骨子トナッテ、ソレニ尙ホ幾許カノ
改正ヲ加ヘル點ガアレバ考究シテ加ヘタイ
ト云フコトニナッテ居リマス、此生産費調査
ト云フコトハ、現在ノ米穀法ノ施行ノ勅令
其他ニ定マッテ居ルモノガ基本ニナリマシ
テ參リマスコトヲ御承知置ヲ願ヒタイト思
ヒマス、其他ノ點ニ付キマシテモ勅令事項
ノ極大綱ハ衆議院デ御目ニ掛ケタモノガ
ゴサイマスカラ、御目ニ掛ケルコトニ致シ
タイト思ヒマス

○藤原銀次郎君 私ハ此米穀法ハ全クノ素

人デアリマシテ、少シモ此最初カラノ經過
ヲ承知イタシテ居リマセヌノデ、今日初メ
テ此書類ヲ頂戴シテ拜見シタヤウナ譯デア
リマスガ、是デ此頂戴イタシマシタ材料ニ
依ッテ見マスト、大正十年カラ此規則ガ發布
サレマシテ、ソレデ今日ニ至ッタヤウデア
リマスガ、最初ノ内ハ恐ラク非常ニ政府ニ
御經驗ガ無カッタカラシテ、少シツツコハ
ゴハト此米穀法ト云フモノヲ御施行ニナッ
テ居ッテ、ソレカラ段々終ヒニナッテ來テカ
ラ大膽ニナラレマシテ、澤山ノ買上ナドヲ

爲サッタコトト想像イタシマスガ、只今大臣
カラノ御話ニ依ルト四億八千萬圓、此四億
八千萬圓ノ内ヲドレダケ損失ニナッテ居ル
カ、ドレダケ生キテ居ルカ、コレナドハ私
共ノ知リタイト思ヒマス非常ニ重點デア
リマス、恐ラク四億八千萬圓ノ大部分ハ政
府ノ損失ニナッテ居ルダラウト思フ、ソレデ
アルカラシテ今度二億二千萬圓ヲ追加シタ
イト、斯ウ云フ御趣意ダラウト是ハ推察デ
アリマス、四億八千萬圓ト云フ金高ハ非常
ニ大キナ金高ト思ヒマス、此大キナ損ヲ爲
スツタノニハ相當ノ理由ガアリマセウ、ア
リマセウガ其點、今度此米穀法ノ私共ノ
考ヲ決メルノニハ、四億八千萬圓ト云フ大

金ヲ、全部デアリマスマイガ其大部分ヲ政

府ガ損ヲ爲スツタト云フ其經過ト云フカ成
行ト云フカ、詰リ何年度ニハナンボノ價格
ヲ以テナンボ買上ゲテ、ナンボノ價格ヲ以
テナンボ賣ツタ、ソレデ何年度ニハ幾ラ損
ガ行ッテ、何年度ニハ一石幾ラノ損ガ行ッテ、
何年度ニハ幾ラノ利益ガアッタ、ソレデ差引
勘定シテ何年度ニハ幾ラノ損ニナッタト云
フヤウニ、政府ノ御損ヲ爲スツタ經過ヲ數
字的ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレ
ヲ拜見イタシマス最モ能ク分ルト思フノ
デアリマスカラ、私ハソレニ重點ヲ置イテ

一ツ調査ヲ、先刻阪本サンノ御話ノヤウナ
材料ヲ頂戴シタイト思フ、此米穀要覽ヲ拜見
イタシマシテモ損失ノ數字ト云フモノハ出テ
居ラヌ、マア私ノ拜見ノシヤウガ惡イカモ知
レマセヌ、繰返シテ申シマスガ、毎年度ノ買上
ゲラレタ數量ト値段ト、又毎年度ノ賣上ゲラ
レタ數量ト値段ト、ソレカラ損ヲシタ金高ト
得ヲサレタ金高ト、ソレカラ差引其年度ノ
損ヲシタ金高ト、斯ウ云フヤウニシテ施行
以來今日ニ至ル迄ノ經過ヲ、文字デナシニ
數字デ御説明ヲ願ヒタイト斯ウ思フ、ソレ
カラ其次ニ、是ハ私ハ政府ノ會計法ノコトヲ
少シモ承知イタシマセヌカラ、大臣ガ御聽
キニナッテ非常ニ愚問ト御考ヘニナルカモ

知レマセヌガ、私ドウシテモ分ラナイノ

ハ、苟モ四億何千萬圓ノ大部分ノ損ガ此米
穀法デ立ッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレダ
ケノ大キナ損ヲ爲スツテ、此損失金ヲ一般會
計ノ方デ以テ御償却ナサラナカッタト云フ
ノハドウ云フ譯デアアルカ、私ドモ民間デ考
ヘレバ、今年百萬圓損ヲシタト、サウスル
ト今年ノ決算デ其百萬圓ト云フモノハ資本
カラ落シテ、株主ニ其コトヲ報告シテ、サ
ウシテ資本カラ落シテ拂込ヲ取ルトカ何ト
カシテ百萬圓ノ損失ノ處分ヲシテシマハナ
ケレバ我ミトシテハナラヌノデアリマスガ、

政府ノ方ハ何億ト云フヤウナ大キナ損ヲ爲
スツテモ、此損ハ損デ別ニ取ツテ置イテ、サ
ウシテズト仕事ヲ繼續ナスツテ行クト、其
損ガ毎年々々溜マツテ行クカラ、ソコデ一般
會計ノ方カラ見ルト、政府ノ會計ニソレダ
ケノ穴ガ明イテ居ル、其穴ガ明イテ居ルノ
ヲ國民ハ知ラズニ居ルト云フコトデ、民間
デ言フト之ヲ蝸配當、之ヲ民間デハ非常ニ
惡イコトトシテ、サウ云フコトヲスル會社
ヲ非常ニ不信用ノ會社トシテアル、玆ニ損
ガアツタニモ拘ラズ其損ヲ株主ニ報告シナ
イデ内證デ取ツテ置クト云フヤウナコトハ
非常ニ不信用ナ行爲トシテアルノデス、併
シ政府ノ會計法デハサウ云フコトハ不信用
ナコトデナクシテ當リ前ノコトデアアルノデ
アリマセウカ、又ハ是ガ私共ノ考デハ、今
年政府ガ一千萬圓損ヲシタ、昨年ハ五千萬
圓損ヲシタ、サウスルト六千萬圓ノ損ハ一
般會計ノ方カラ租稅デ出スカ公債デ出スカ
シテ、其損ハキチント埋合セテシマツテ、サ
ウシテ又明年ノ仕事ヲシテ行クト云フノガ
私共ノ通常ノ經營ノ觀念デアリマスガ、政
府ノ會計デハ非常ニサウ云フ觀念ガ根本的
ニ違フモノデアリマセウカ、サウ云フ所ハ
私ハ會計法ノコトヲ知ラヌモノダカラ、チ
ヨット之ヲ拜見シテ見テソノナ感ガ起ルノ

デアリマスガ、ソレモ序デニ承ハリタイ
○國務大臣(後藤文夫君) 只今ノ御質問ノ
中デノ數字ノ方ノ御希望ノコトハ、サッキ阪
本サンカラノ御質問ト同ジヤウナ點ガゴザ
イマシテ別ニ申上ゲルコトニ致シマス、唯
今回ノ米穀資金ノ増額ハ二億二千萬圓デア
リマスルガ、現在ノ四億八千萬圓ノ資金限
度ノ内、損失ト計算サレテ居リマスモノガ
一億八千五百萬圓バカリニナツテ居リマス、
ソレカラ現在持ッテ居リマス米、米ト申スヨ
リハ寧ロ現在出テ居リマス米穀證券ヲ更ニ
差引マシテ、是ハ色々細カイ算數ニナリマ
スノデ、又政府委員カラ外ノ機會ニ申上ゲ
タ方ガ宜イカト思ヒマスガ、今年ノ十一月
カラ新統制法ヲ施行イタシマスル其施行ノ
初期ニ於テ、資金ノ餘力トシテ特別會計ガ
持チマスル金額ガ約四億圓ノ見込デアリマ
ス、四億圓ノ資力ヲ持ッテ新統制法ノ實施ニ
今後當ツテ行カウ、斯ウ云フ計畫ニナツテ居
リマス、是マデ米穀法實施ノ爲ニ特別會計ニ
生ジタ損失ノ出來方ハ、先程毎年ト云フ御
註文デアリマシタガ、是ハ事務ノ方デドウ
云フ風ニ御示シスルノガ便宜デアリマスカ、
或ハ數字ノ……米穀資金ノ増額ヲ致シテ居
リマス、米穀資金ノ増額ガ、損失金ト關聯
シテ増額ヲ要シテ參ツタノデアリマス、尤モ

昨年ノ米穀資金ノ増額ハ少シ事情ガ違ヒマ
シテ、一億三千萬圓バカリ朝鮮米ノ買入等
ノコトモ加ヘテ増額ヲ致シマシタヤウナ譯
デ、少シ事情ハ違ッテ居リマスルケレドモ、大
體此増額ノ都度損失ノ計算ガアリ、餘力ノ
計算ガアリマシテ増額ヲ見テ居ルノデアリ
マス、何カ其方ニ付テノ御註文モアリマシ
タカラ、ソレト關聯シテ損失ノ關係ヲ御説明
スルヤウニ致スノガ便宜カト思、テ居リマ
ス、昨年増額イタシマシタ千三百萬圓ノ資
力ハ大シテ傷ツカズニ今日マダ保存サレテ
居リマス、其上ニ過去ノ米穀資金ノ殘リト
今度ノ増額ト斯ウ云フモノガ加ハリマシテ、
約四億ノ餘裕資力ヲ本年ノ十一月新統制法
ヲ實施シマスル時ニ持チ得ル、斯ウ云フ計
算ニナツテ參リマス、大要ソレデ御了承ヲ願
ヒマス

○久米田新太郎君 一ツ御尋ネ致シマス、
只今大臣ノ御報告ノ一億八千五百萬圓ト云
フコトハ、若シ全體ガ一億八千五百萬圓ト
致シマスル場合ハ、米ノ賣買カラ出ル損失
金ト、倉庫其他ノ固定資金ニ對スル金利其
他ノ區別ヲ伺ヒタイノデアリマス、ドウモ
此米穀法ノ損金ガハッキリトドコデ聞イテ
モ分ラナイモノデアリマスノデ、ソレニ對
シテハ一般人ガ矢張り疑義ヲ持ッテ居ルノ
デアリマスカラ、イッソ差支ナイモノナラバ
數字ニ現ハシテ今藤原サンノ仰シヤル通り
ニ、玆ニ明瞭ニ御報告ニ相成ツタ方ガ諒解
モシ易イダラウト思ヒマスガ其點ヲ一
ツ……
○國務大臣(後藤文夫君) 只今申シマシタ
一億八千五百萬圓ノ損失ハ米ノ賣買ノ關係、
ソレカラ此保管ノ際ノ保管料トカ目減リト
云フコトカラ起ル損失トカ、ソレカラ米穀
券ノ利息、色々ナモノガ集マリマシテ其損
失ヲ生ジテ居ルノデアリマス、イヅレソレ
ハ數字的ニ御説明ガ出來ルト思ヒマスカ
ラ……
○久米田新太郎君 多分サウダラウト思ヒ
マス、之ニハ矢張り之ニ附隨スル所ノ倉庫
建設ニ對スル固定シタル金ニ對シテ年々歲
歲變化ガ加ハツテ行クト云フヤウナ點モア
ラウカト私ハ想像イタシテ居リマス、是ハ
サウデアアルカナイカ知リマセスガ、果シテ
アルトスルナラバ其邊モ數字ニ現ハシテ詳
細ニ御報告ヲ承ハリタイト思ヒマス、ドウ
カ宜シク御願ヒ致シマス、尙ホ一ツ引續キ
質問ヲ申上ゲタイト思ヒマス、大臣ノ今說
明ノ中ニ米ヲ成ルベク月別平均的ニ賣買モ
行ヒマスルト云フノデアリマスルカラ、是
ハ誠ニ簡單明瞭デ言フハ易イコトデアリマ

スガ、實行ハ非常ニ至難ナ事柄ト思フノデアリマス、依テ如何ナル方法ニ於テ成ルベクト云フコトヲ説明ナサレマシタカ、當局デ實際之ヲ徹底的ニ御ヤリニナルト云フ、實行ガ出來ルト云フコトヲ御考ヘナサルコトハ想像申上ゲマスガ、先以テドウ云フ風ニ月別平均的ナ賣買ヲナサレル御考デアリマスカ、之ヲ一ツ承ハリタイ、尙モウ一ツ伺ヒタイノハ、米ノ最低、最高ヲ御極メニナルト云フコトニ付テ毎年其間ノ差額ト云フモノハドウ云フモノデ御極メニナルモノデアリマセウカ、或ハ豐凶ニ依ッテ或ハ世ノ中ノ事情ニ依ッテ、其幅ノ廣狹ト云フモノヲ御比較ニナルモノデアリマセウカ、是モ一ツ承ハリタイノデアリマス、マダ其外ニモ質問シタイコトモアリマスガ、今日ハ値幅ニ付テハ多分此處ニ御出デナッテ居ル方モ知リタイドラウト思ヒマスカラハッキリト御願ヒ致シテ置キマス

○藤原銀次郎君 今大臣ノ御説明ニ依リマスト云フト、米穀會計デ一億八千五百萬圓損ガ行ク、サウシテ今後ノ資金ノ餘力ガ四億アルト云フ斯ウ云フ御説明デアリマシタ、丁度四億八千萬圓ノ内デアリマスカラサウ云フコトニナルデアラウト思ヒマスガ、サウスルト云フト其四億八千萬圓ノ販路ガ

アレバ、更ニ二億二千萬圓今度之ヲ茲デ御殖ヤシニナルト云フノハドウ云フコトニナッテ其必要ガ起ルノカ、サウ云フコトガチヨト數字のニ諒解ニ苦シマスカラ、サウ云フコトモ數字のニ、既ニ四億ノ資金ガ茲ニアッテ其餘力ガアルノニ更ニモウ二億二千萬圓ヲ殖ヤスト云フノハ餘リニ數字ガ大キ過ギマシテ私共ニハ諒解ガ出來マセヌ、私ハ此二億二千萬圓ヲ御殖ヤシニナルノニハ四億八千萬圓ノ大部分ガ損ニナッテ、モウ米穀會計ノ方ガ資金ノ融通ガツカヌカラ、已ムヲ得ズ茲デ二億二千萬圓ヲ殖ヤストダ、斯ウ云フ風ニ御説明ヲ承タノデスケレドモ、今ノ御説明ダト云フトドウモサウデモナイヤウデ、マダ四億ハ殘ッテ居ルデ損デハナイ、斯ウ云フ御説明デアリマスカラ、其點モ數字のニ諒解ノ行クヤウニ御説明ヲ願ヒタイノデアリマス

○國務大臣(後藤文夫君) 數字のニ申上ゲマスガ、一億二千萬圓増サナイデモ四億殘ッテ居ルト云フノデハナイ、四億八千萬圓ノ内デ今損失ト見立テテ居ルモノガ一億八千五百萬圓アル、是ハ證券トシテ外ニ出テ居ルモノモアリマスルシ、其殘リノ餘力ト、ソレカラ今度ノ二億二千萬圓トヲ加ヘテ、此四億ノ資力ヲ以テ新米穀統制法ガ出發ヲ

スルコトニナルノダト云フコトヲ申シタノデアリマス、ソレデ其四億ノ資力ハナゼ必要トスルカト云フ斯ウ云フ數字ハ是モ計算ノ基礎ガアリマスカラソレハ又追ッテ御説明申上ゲマス

○藤原銀次郎君 サウ致シマスト云フト、四億八千萬圓ノ今マデノ資金ノ内デ一億八千五百萬圓ハ損ガ行タト云フコトハ分ッテ居リマスガ、アト約三億ノ金ハドウ云フ風ニナッテ居リマスガ、ソレモ數字のニ……

○國務大臣(後藤文夫君) 數字のニ申上ゲマス、ソレハ詰リ今ノトコロ餘力トナラズニ固定シテ居ル譯デアリマス、固定シテ證券トナッテ市場ノ引當ニナル譯デアリマス、ソレデ全ク不利ノ販路トシテ殘ルモノガ此二億二千萬圓ヲ加ヘテ四億ニナルノデアリマス、其四億ヲ必要トスルノデアリマスガ、イヅレ其細カイ内譯ヲ御覽ニ入レマスト分ルト思ヒマスガ……

○藤原銀次郎君 ドウゾ數字デ御説明ヲ願フト一番能ク分リマスカラ……ソレカラモウ一ツ伺ヒタイト思フノデスガ、是ダケノ大キナ會計デ何億ト云フ損ヲシ何億ト云フ資金ヲ殖ヤスト云フノデアリマスガ、ソコハ國家ノ會計トハ申シナガラ非常ナ大キナ金高ノ會計デアリマスノデ、斯ウ云フモノ

ヲ御扱ヒニナルノデアリマスカラ、毎年度此會計ニ於テ是ダケノ金ヲ斯ウ云フ所ニ費ス、詰リ私共デ申シマシタラ資産對照表ト云フモノガ出來テ、其外ニ損益勘定ノヤウナモノガ出來テ、是ダケノ資産ガアッテ、是ダケノ負債ガアル、是ダケノ金ガ一般會計カラ取ッテアル、アルケレドモ、其金ヲ斯ウ云フ工合ニ使ッテ、之ヲ年度末ニ締切ッテ見テ、今年ハ資産ハ幾ラ、負債ハ幾ラ、斯ウ云フコトニナッテ此金ハドウ云フ所ニドウ云フ風ニ使ハレテ居ルト云フヤウナ工合ニ報告ガ出來テ居ルドラウト思ヒマス、毎年度ノモノヲ或ハ會計検査院ニ御出シニナッテ何カ報告ガアリマスガ、サウ云フコトノ會計ノ内容ヲ私ハ知りマセヌガ、私共デ見ルト、ドウシテモドンナ小サイ家デモ毎年一回ヅツハ決算報告ヲシテ、サウシテ斯ウ云フ風ニ締切ッテ、斯ウ云フ風ニ使ッテ是ダケ損ガ行タトカ、是ダケ得ガアッタトカ、何ノ某ニ是ダケノ金ヲ貸シテ居ル、何ノ某ニ是ダケノ金ヲ借りテ居ル、斯ウ云フヤウナコトハ年ニ一回ハ少ナクトモ皆ドコデモ締切ッテ計算ヲシテ居リマスカラ、政府ノ方デモドウ云フ名目デアリマスガ知リマセヌガ、必ズサウ云フ種類ノ會計ノ報告ガ出來テ居ルドラウト思フ、若シサウ云フモノガアリマシタ

ナラバ、米穀法始マデ以來今日マデノ毎年ノ報告書ヲ御提出ヲ願フト、ソレヲ拜見スレバ今ノ數字ナドハ我々ガ拜見シテモ分ルノデスカラ、一番能クソレガ分ルト思ヒマス、サウ云フモノゴザイマシタラ其御提出ヲ願ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 御答イタシマスガ、毎年矢張り此特別會計ハ豫算ヲ立テテ居リマス、ソレカラ矢張り毎年決算ヲ出シテ居リマス、デスガ此計畫ト實際ト決算トハ普通ノ豫算ト違ヒマシテ可ナリ違ッテ参リマス、本年ノ米ノ買入、賣渡ヲドウ云フ工合ニシテヤルカラト云フヤウナコトハ殆ド豫算ヲ立テル時ニ豫測ガツカヌノデ、豊凶ノ狀況ナドノ關係ガハッキリ致シマセヌ

ノデゴザイマスカラ、殆ド後デ分ル事柄ガ多イノデゴザイマス、サウシテ實行ノ時ニナルト又色々豊凶ノ關係バカリデナク、物價ノ關係等ガ米價ニ影響シテ來マスカラシテ、初メ豫算ヲ立テル時ニ凡ソ金ノ方デ餘力ヲソコヘ考ヘテ置クト云フ位ノ目安ヲ付ケルノデアリマスカラ、實施ノ時ニナルト大變ニ違ッテ参リマス云フヤウナコトカラ、ソレヲ御覽ニナルト、他ノ一般ノ豫算トハ非常ニ違ッタ形ガ出ルコトハ豫メ御合ヲ願ッテ置キタイト思ヒマス、尙ホズット米穀

法施行ノ時カラ毎年ノ會計ノ狀況ニナリマスト、細カイモノハ急ニ纏リ兼ネルカモ知レマセヌガ、唯出シタ結論ノ所ダケハズット表ニ出テ参リマスカラ、サウ云フモノデ一ツ御覽ヲ願フヤウニ致シタイト思ヒマス、ソレカラ最近ノヤリ方ガドウ云フコトニナッテ居ルカト云フコトハ、又ズット御説明申上ゲレバ分ルト思ヒマス

○藤原銀次郎君 新ニ御調ヲ願ハナイデモ、今マデ毎年々々サウ云フ報告書ノヤウナモノ、決算ヲ締切ッテ……毎年豫算ヲ立テテ、サウシテ米穀法ヲ御施行ニナッテ其御施行後ノ數字ヲ御決算ニナッタモノガ屹度御アリト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) ゴザイマス

○藤原銀次郎君 其數字ヲ其儘拜見スレバ分ルト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 可ナリ浩翰ナモノニナルラシイノデアリマスカラ、其中デモドウ云フ部分ヲドウ御示シスレバ宜イカ、アトハ御説明ヲスレバ分ルト思ヒマシマス

○藤原銀次郎君 私人ノ見タイト思ヒマスノハ、ドレダケノ金ヲドウ云フ所ニ投資シテ、先刻ノ御説明デ略々分ッテ参リマシタガ、損失ハ一億八千五百萬圓デアッテ、アト三億

圓ノ内或ハ倉庫其他ノ固定資産ニナッテ居ルヤウナモノモアルシ、又米穀ニナッテ居ルモノモアルト云フヤウナコトニ其三億ノ金ガ使ハレテ居ルト思ヒマス、サウスレバ毎年締切ッタ時ニ、即チ年度末ニ於テ是ダケノ金ハ固定資金ニナッテ居ル、是ダケノモノハ米ニナッテ居ル、是ダケノ金ハ損ニナッタ、是ダケノ金ハ何處カニ貸シテアルト云フヤウナコトノ、サウ云フ數字ヲ承ハリタイ

○國務大臣(後藤文夫君) ソレハ分リマス

○藤原銀次郎君 詰リ資産ト負債ト對照表ニソレガナルノデアリマスカラ、即チ貸借對照表ト云フモノハ政府デ御作りニナッテ居ラヌヤウデアリマスカラ、私ハソレヲ拜見シテ、自分デ見レバ直グ解ルト思ヒマス、サウシテズット調べテ見ルト、長イ間ノコトガソコデ歴史のニ數字のニ説明ガ付キマス

○國務大臣(後藤文夫君) 普通ノ銀行會社デアルノトハ大分政府ノ特別會計ノヤリ方ハ違ッテ居リマスガ、併シサウ云フ御判斷ニナル數字ハ分リマス

○藤原銀次郎君 ソレハコチラデ組立テテ拜見シテ宜シイノデアリマス

○國務大臣(後藤文夫君) 先程ノ御尋ニ御答イタシタイト思ヒマスガ、中ニ今ノ話ガ入リマシタノデ、チヨット要點ダケヲ承ハレバ直グ分リマスカラ、第一ノ御尋ハ……

○久米田新太郎君 月別ノコト

○國務大臣(後藤文夫君) 月別平均的ニヤルト云フノハ、御話ノ通りキツカリト月別平均ニ全國ノ米ガ植民地マデ合ハシテ、内地ノ市場ニ出テ來ル米ガ數量のニ極リガ付クト云フ譯デハアリマセヌ、成ルベク月別平均ニ近カラシムルヤウニシテ行カウ、其實施ノ具體的方法ハドウ云フコトニナルカト申シマスルト、過去ニ於ケル米ノ各府縣及朝鮮臺灣等カラ關外ヘ出マス狀況ガ分ッテ居リマス、サウシテソレガ、月別平均ト云フ所カラバドウ云フ工合ニ出入リニナッテ居ルカト云フコトハ推算ガ出來マス、其推算ヲ基礎ニシマシテ今年ヤルトシマスレバ、

昨年出來タ米ノ生産高等カラ割出シテ、今年ハ毎月ドノ位ガ月別平均ヲ越エル數量デアラウカト云フコトヲ出來秋ニハ推定イタシマス、其推定シタ所ノ數量ヲ其期間ダケ取上ゲテ行キマシテ、端境期マデニ漸次賣ッテ行クコトニシヤウ、ソレニ依ッテ米ノ出廻リノ數量ヲ平均ナラシメヤウト、マア努メル、キチット平準ニハ無論イカスト思ヒマシ、色々ナ事情ガ綜合シテ豫想シタ通りノ

數量ニハナリマスマイケレドモ、兎ニ角餘計出ル時期ニ一定ノ基準ヲ推算シタ數量ヲ買上ゲテ、アト賣ル、ト云フコトガ其出廻數量ヲ調節スルト云フコトニナルノデアリマス、尙ホ細カナコトハ政府委員カラ又申上ゲマス

○久米田新太郎君 其點ハ其點デ承テ置キマシテ、マダ今日デ濟ムマイト思ヒマスカラ、又御質問申上ゲルコトニ致シマスガ、次ノ高値安値ノ其幅ノコトヲ

○國務大臣(後藤文夫君) 最高價格ト最低價格トノ開キハ毎月キチント一定シテ居ルト云フ譯デハアリマセヌ、此統制法ニ規定シテアリマスヤウニ、最低價格ハ生産ト物價其他ノ經濟事情デ定マルコトニナリマス、ソレカラ最高價格ハ生計費カラ割出シテ、米價、俗ニ普通家計米價ト稱シテ居リマス、其家計米價ト云フモノト物價其他ノ經濟事情ト云フモノデ定マルコトニナリマス、ソレデ實際下ノ位ノ開キニナルカト云フコトハ、毎年其計數ヲ割出シタ所デナイト極リガ付キマセヌ、唯生産費ト云フモノト生計費カラ割出シタ米價ト云フモノトノ開キガ凡ソソレヲ極メテ行クコトニナルダラウト思ヒマス、物價ノ關係カラ、上ニモ下ニモ同ジヤウナ影響ガ來ルモノデアリマ

スカラ、有ルモノガ出マスレバト云フ所デ、マア凡ソノ見當ヲ付ケテ見ル外ハナイノデアリマス、ドウモハハキリ幾ラノ開キガ出來ルカト云フコトハチヨット申上ゲル譯ニハ行キマセヌ、併シ相當ノ開キハアルモノト見込マレルノデアリマス、又相當ノ開キガアルコトニ依テ統制法ガ運轉シテ行クノデアリマス、斯ウ考ヘテ居リマス

○久米田新太郎君 重ネテ御尋ヲ致シマス、サウスルト値幅ト豐凶ノ關係ハ是ハ參酌ナサラナイノデネ

○國務大臣(後藤文夫君) 豐凶ノ關係ハ最初ニ最高、最低ヲ決メル時分ニハ生産費ノ關係デ現ハレテ參リマスノデス、ト云フノハ非常ニ凶作デアリマスルト數量ガ少ナウゴザイマスカラ、生産費ノ計算ガ上ルデアリマセウシ、豐作デアリマス時分ニハ幾ラカ生産費ノ計算ガ下ルト云フ譯デ、唯段々一遍最高最低ヲ極メテ置キマシテ、サウシテソレカラズット米ノ年度ノ終リニ近ヅキマス頃ニ、或ハ年度中頃ニ行キマシタ頃カラ翌年ノ豐凶ナドガ大變推測サレ易イ場合、氣候ノ爲ニ非常ニ變化ガアリマス、ソレカラ其他特別ナ事情デ米ノ需要供給ニ非常ナ變化ガ起キルト云フヤウナコトガアリマス時分ニハ、米價ニ可ナリノ變動ガモウ其時

カラ起テ參ルコトダラウト思フ、サウスルト最高最低ノ値段ヲモ其事情ニ依テ考ヘテ見ナケレバナラヌカモ知レヌト云フヤウナ場合ガ、マア屢、ナイト思ヒマスガ、偶ニハサウ云フコトガ起ルカモ知レヌ、ソレガ最低、最高ヲチャント一度極メテ後ニ於テモ物價ノ著シイ變動ノアルヤウナ場合、經濟界ニ著シク變動ノアル場合、或ハ米ノ需給關係ニ著シイ變動ガ起キタ場合、或ハ起ルコトガ豫想サレタ時ニハ最高最低ノ價格ハ變更スルコトガ出來ルト云フ例外規定ヲ設ケテアル所以ナンデス

○久米田新太郎君 ソレカラモウ一ツ御尋ネシマス、買換ノ際ニハ賣モ買モ同時ニ御ヤリナサイマスヤウニ、チヨット是マデハ承知シテ居リマス、御承知ノ通り米ハ古米ニナリマスレバ自然ノ格下ゲハ已ムヲ得ヌノデアリマス、要スルニ五十萬石位古米ノ格下ゲノ國家ハ損失ヲ免レヌノデアリマス、此金額ハナカ／＼小サナ金額デハナカラウ、此方法ガ一番又米穀法ニ當ル當局ハ誠ニ注意ヲ要スルコトダラウト思ヒマスケレドモ、斯ウコトニハマアドウ云フ御考ヲ御持チニナッテ居ルカ、モウ一ツ突込ンデ御尋ネシマスガ、ドウセ此米穀統制法案ニ付テ米穀法ハ年々歳々金額ノ損失ガ立ッテ行ク譯

デゴザイマスガ、其損失金ガイツノ時代ニドウ云フ方法デ、我ミガ言フナラバ決濟ツケル所ノ……實業家ノ方デ言ヒマス決濟ガ出來ルカ、大分豫算ナドモ聽キ色ミノコトヲ伺ッテ見マスト隨分赤字公債ガ出テ居ル、米穀法ノ缺損ハ決シテ小サナ問題デハナイト考ヘテ居リマス、ドウ云フ方法ノ下ニ御決濟ナサル御趣旨デアルカト云フコトヲ非常ニ心配イタシテ、何ヲ申シテモ今年初メテノ議員デ、其意味ガ分ラヌモノデスカラ、此處デハソレハ御差支ナケレバ其邊ノ御見込デモ御意見デモ……今日ハ是デ私ハ別ニ、今日ニ限ッテ御答デナクテモ宜シウゴザイマス

○國務大臣(後藤文夫君) 又後ニナリマシテ詳シク申上ゲルヤウナ機會ガ出來テ來ルダラウト思ヒマスガ、先程藤原サンモサウ云フコトニ關聯シタ御質問ガアリマシタ、米穀需給特別會計ガ今日損失ヲ懷イテ居ル、此損失ガ米穀法ノ運用次第デ自然ニ將來解消シテシマウト云フ見込ガアルカト申シマス、私共モ今日デハ大體サウ云フ見込ハナイト思ッテ居リマス、唯金額ガ出入ハ新米穀統制法ノ施行ノ時期マデ……後マデモ起ッテ來ルカモ知レマセヌ、ト云フノハ現在米ヲ約三百萬石カラ持ッテ居リマス、其

値段ノ高下ハ直グ今ノ一億八千五百萬圓ト

申上ゲマシタ損失ノ數字ニモ影響スルノデアリマスケレドモ、大體トシテソレガ將來新統制法ノ運用ノ工合デ絶エズ利益ノ方が多クナッテ消エテシマウグラウト云フヤウナ豫測ハ持ッテ居リマセヌ、此損失ハドノ途國家大體損失ニ今日歸シテ居ル、一般會計ガ之ヲ持チマスカ、特別會計ガ自カラ處置シマスト申シマスカ、歸スル所ハ矢張り國家ノ損失ニ大體歸シテ居リマス、我ミトシテハ之ヲ速ニ整理ヲ致シタイ、一般會計ノ方ヘ移シテ米穀會計ノ内容ヲ綺麗ニ致シテ置キタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス、一時ニ之ヲ一般會計ニ移スカ、或ハ漸ヲ以テ之ヲ移スカト云フヤウナ方法ガアラウト思ヒマス、イヅレハサウ云フコトニ致サナケレバナルマイト思ッテ居リマス、唯今日マデノ一般財政ノ狀況竝ニソレニ伴フ公債計畫等ノ事情カラ、今日此際ニ一氣ニ之ヲ整理シテ一般會計ニ移スト云フ譯ニハ參リ兼ねテ居ルノデアリマス、イヅレ一般財政ノ方ニ於キマシテ今日ノヤウナ異常ナ狀態カラ「ノルマル」ナ狀態ヘ戻シテ來ルト云フ努力ガ早晚拂ハレナケレバナラヌ、サウ云フ機會ニ此問題モ一緒ニ矢張り解決ヲ致サナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナ積リデ

居リマス

○小林嘉平治君 私ハ少シ變々見方カラ材料ヲ頂戴シタイノデアリマス、ト申シマスノハ先刻來ノ質問應答ヲ承ッテ居リマスト云フト、所謂米穀法デ米ヲ賣買スルト云フコトガアリマスカラシテ、從テ何カ一ツノ米ノ營業デモシテ居ルカノヤウナ立場カラノ御言葉ガアリマシテ、從テ損失ト云フ御言葉モ出ルノデアリマスガ、私共ガ見ル所ニ依ルトモト適當ナ言葉ガアレバ米穀法ノ賣買ニ對シテ其損金トカ、損失トカ云フヤウナ言葉ヲ使ヒタクナイノデアリマス、併シマア適當ナ言葉ヲ見出サヌノデ私共モ矢張りサウ云フコトノ言葉ヲ使ウテ居ルノデアリマスガ、元來此米穀法ガ行ハルコトニナリマシタコトハ、如何ニモ法律的ニ行ハルコトニナッタノハマダ茲十數年來ノ問題デアリマスルガ、農民ガ安ンジテ米ヲ作ルノニハドウシテモ適當ナ米價ヲ維持シナケレバナラヌト云フコトハ爲政者トシテハズト昔カラノ問題デアリマシテ、藩政時代ノコトヲ考ヘマシテモ、御一新以來ノコトヲ考ヘマシテモ此點ニハ非常ナ爲政者トシテ苦心ヲ拂ヒ、犧牲ヲ拂ウテ今日ニ至ッタノデアリマス、ソレガ法律化シタモノガ所謂米穀法ナンデアリマス、又更ニソレガ

十數年ノ經驗ニ依リマシテ出來上ッタモノガ米穀統制法デアアルノデアリマシテ、所謂損失ト稱スルモノハ決シテ私ノ立場カラ言フト、今ノヤウナ米穀法ノ精神カラ言フト、所謂損失デナイノデアリマス、其爲ニ受ケル所ノ利益ト云フモノハ大イナルモノガアルノデアリマス、即チ此法律ノ精神ヲ達成スルノニハドウシテモ茲ニ相當ノ御金ヲ費サンナラント云フコトニ、要スルニ歸スルノデアリマシテ、斯ウ云フヤウナ立場カラ私ハ材料ヲ要求スルノデアリマスルカラ、此米穀法ガ出來マシテカラ以來米價ノ上ニドウ云フ影響ヲ及ボシタカト云フコトヲ、或ハ細カイ數字ノモノハ示スコトガ出來ヌカモ分リマセヌガ、是ハ私共達觀的ニ考ヘマシテモ、確ニ此米ノ値幅、高下ノ差ガ極ク狭クナッタト云フヤウナコトハ見出シ得ルノデアリマシテ、斯ウ云フコトハ農林省ハ必ズ數字ニ付テモ御示シ下サルデアラウト思フ、現ニ米穀商何カガ寄ッテ大會デモ開キマス、イツモ此米穀法ノ制定ニ反對ヲ致スノデアリマス、ト云フノハソコノ値幅ガ少ナクナッテ、米穀商人ノ興味ヲ薄クナッタト云フヤウナコトガ大イニ原因ヲ爲シテ居ルノデアリマシテ、サウ云フコトナシカモ必ズ私ハ統計ヲ調べテ出シタナラ

バ……御示シ下サルコトガ出來ルト思フ、是ハ單ニ一例ヲ申上ゲタノデアリマスガ、農林當局トシテ必ズ斯ウ云フ法律ガ出來テカラ、斯ウ云フ宜イ結果ヲ來スト云フコトヲ數字ニ付テ、若クハ達觀的ニ御示シ下サルコトガ出來ヤウト思フ、只今デナクテモ宜シイガ、一ツ其材料ヲ御提供下サレバ大變此問題ヲ審議スル上ニ付テ都合ガ宜イト思ヒマス、ドウゾ宜シク……

○國務大臣(後藤文夫君) 今小林サンノ御尋ノ材料ハ米穀要覽ノ中ニ相當出テ居リマスカラ是デ御分リガ願ヘレバ……

○藤原銀次郎君 先刻御願ヒ致シマシタコトヲ、チヨット補足シテ置キタイト思ヒマスガ、此毎年ノ損失ノ内譯ヲ明細ニ承ハリタイト云フコトヲ申上ゲマシタガ、之ヲ拜見シテ見マスと云フト、外國ニ輸出サレタモノモアルヤウデアリマスガ、恐ラク輸入サレタモノモアルカモ知レマセヌガ、若シアリトスレバ、輸出輸入等ニ付テハ、又別ニ是ダケノモノヲ輸入シテ、是ダケノ損失、是ダケノモノヲ輸出シテ、是ダケ損失シタト云フヤウナコトヲ、輸出輸入、別ニ又此明細ヲ其處ヘ添附シテ戴キタイト思ヒマス、是ダケ補足シテ置キマス

○松本眞平君 私ハ此機會デナクテモ、或

ハ次ノ會合ノ際デモ宜シイデアリマスガ、
農林大臣ニ承ハリタイト思ヒマスコトハ、
衆議院ノ質問應答ニ依リマス云フト、主
トシテ此生産費中ニ、戸數割水利費或ハ部
落費ト云フヤウナモノヲ加算スルカドウカ、
或ハ生産費中ニ運賃諸掛リヲ加算スルカド
ウカト云フヤウナコトデ、大分時間ヲ取ッテ
居ルヤウニ見エマス、最初ハ農林當局ノ方
ノ御答ハ生産費中ニ之ヲ加味シナイヤウナ
風ニ御説明ガアッテ、段々委員會ニ於テ論
議ノ結果ハ、先ヅ生産費ニ御認メニナルヤ
ウナ風ニモ見エテ居リマス、是ハイヅレ此
委員會ニ於テモ、議論ノ焦點ニナルノデハ
アルマイカトモ考ヘテ居リマス、之ニ對ス
ル衆議院ニ於ケル附帶決議モ出來テ居リマ
スガ、又ソレガ第一項ノ附帶決議デアッテ、
第二項トシテハ臺鮮米ニ對スル統制ト云フ
問題、此二ツノ附帶決議ガアリマスルガ、
之ニ對スル政府當局ノ方ノ十分ナル御説明
ガアリマスルト云フト、此委員會ノ會議ヲ
餘程短縮ヲシ、非常ニ進捗ヲスル上ニ於
テ大變便宜デアラウトモ、斯ウ私ハ考ヘマ
スルノデ、必シモ此機會デナクテモ宜シウ
ゴザイマスルガ、或ハ此次ノ機會デモ一ツ
農林大臣カラ、此衆議院ノ附帶決議ニ對ス
ル政府當局ノ御意見ヲ詳細ニ承ハリタイ、

斯ウ考ヘマス、ソレカラモウ一ツ衆議院ノ
方デ、修正意見トシテ相當ノ生産費及相當
ノ利潤ト云フコトヲ附加ヘロト云フ修正案
ガ出テ居リマス、是モ私共ハ誠ニ適當ナル
意見デアルト、私自身ハ考ヘテ居リマスガ、
併シ政府ハ此利潤ト云フコトニ付テハ、
御認メニナッテ居ラヌヤウニモ見エマスガ、
此附帶決議ノ二項目及利潤ト云フコトニ對
スル大臣ノ御意見ヲ成ルベク詳細ニ承ッテ
見マシタナラバ、大變此議事ノ進行ノ上ニ
付テ都合ガ宜カラウ、斯ウ考ヘテ居リマス
ノデ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 衆議院ノ附帶決

議ノ第一デアリマス米穀生産費ノ項目中ニ
租税公課ト云フモノガ入ル譯デアリマス
ガ、其租税公課ノ中ニ戸數割、水利費、或
ハ部落費ト云フヤウナモノヲ加ヘヤウ、又
運賃諸掛リト云フモノヲ生産費ノ中ニ加ヘ
ヤウト云フ趣旨ガ述ベラレテ居リマス、此
二ツノ問題ニ付テハ政府ハ初メ反對ヲシテ
居ッテ段々衆議院デ議論シテ賛成スルヤウ
ニナッタト云フヤウナ譯デモ何デモアリマ
セヌ、生産費ノ調査項目ト云フモノハ澤山
項目ガアリマス、マダ重要ナモノガ澤山ア
リマス、其中ノ租税公課ト云フモノニ依ッ
テ……色々租税公課ヲ加ヘテ居リマス、其

租税公課ノ中ニ只今ノヤウナ經費ヲ加ヘナ
ケレバイカヌト云フ議論ハ前カラアリマシ
タ、政府ニ於テモ先年ノ米穀法ノ改正ト共
ニ此生産費ト云フ問題ノ調査ヲ始メマシタ
時ニ考究サレタ問題デアリマス、一面戸數割
トカ、部落費ヲ全部米ノ生産費ニシテシマ
ウト云フコトハ穩當デナイ、然ラバドウ云
フ部分ヲドシナ方法デ計算シテ之ニ加ヘレ
バ宜シイカト云フコトガムヅカシイ問題デ
アル爲ニ、結局此前生産費ノ調査ヲ權威ノ
アル専門家ノ委員會等ヲ開キマシテ決メ
テ、勅令ニ決メタヤウナ要項ニナリマシタ
時ニハ入ラナカッタヤウナ沿革ヲ持ッテ居リ
マス、併シ何等カ之ニ方法ガ立チ得ルナラ
バ租税公課モ一項目トシテサウ云フモノノ
一部ヲ加ヘルト云フ方法ヲ考究シテ見タ
イ、マダ其研究ガ出來上ッテ居リマセヌノ
デスカラ、衆議院ニ於テハッキリシタ御答
ヲスルコトガ出來ナカッタト云フ譯デアリ
マス、ソレカラ運賃諸掛リヲ生産費ニ加ヘ
ルト云フコトハ生産費ノ調査ノ性質上出來
ナイト云フコトヲ申シテ居ッタンデス、生産
費ニ加ヘルト云フ議論ガ盛ニ出テ居リマ
ス、生産費ハ庭先マデノ生産費ヲ計算スル
コトニナルデアリマス、生産費ニ運賃諸
掛リヲ加ヘルト云フ譯ニハ行カナイデア

リマス、併ナガラ公定相場ヲ立テル時分
ニ、公定價格ヲ立テル場合ニ其公定價格ハ
一定ノ市場ニ於ケル最高最低ト云フモノヲ
極メルノデアアル、サウシテ生産費ト云フモ
ノヲ重要ナ標準ノ一ツトシテ考ヘテ行クト
云フコトニナリマス、庭先マデノ生産費
ト、ソレカラ公定價格ノ立チマス市場ト云
フモノトノ間ノ關係ヲドウ見タラ宜シイ
カ、運賃諸掛リト云フモノガドウ云フ形カ
デ加味サレテ庭先ノ米ノ相場ト生産市場ノ
相場ト云フモノガ開キガ出テ來ルモノデア
ラウト斯ウ想像サレルノデアリマス、
併シドウシテ運賃諸掛リガドウ云フヤ
ウナ形デ入ルコトガ適當デアアルカト云
フ、此入レ方ガ非常ニムヅカシイ問題デ
アル、假ニ東京ノ市場ノ例ヲ取ッテ申シマ
スト、北海道ノ米ト埼玉ノ米トデハ運賃諸掛
リハ大變ナ違ヒデアリマス、併ナガラ同格
付ノ米デアリマスレバ東京ニ於テハ同
ジ値段デ消費サレルコトニナルノデアリマ
ス、併シ庭先ノ相場ト云フモノト市場ノ相
場ト云フモノニハ、自ラ常ニ開キガアルノ
デアリマス、サウ云フ關係ヲドウ見ナケレ
バナラヌカト云フコトガ非常ニムヅカシイ
問題デアアル爲ニ、是モ先年來研究ハサレマ
シタケレドモ、遂ニ之ヲ前ノ米穀法……只

今ノ米穀法ノ時ニ於テモ生産費ノ計算ニ入
レルト云フ譯ニハ行カナイト云フコトニナ
テ居ッタノデアリマス、此生産費ト云フ庭
先デ計算スル生産費ノ計算ニハ是ハ入リヤ
ウガナイモノデアリマス、生産費ノ性質カ
ラ申シマシテ、ドウモ入レルベキモノデナ
イト思ヒマス、併シ最低價格ヲ算出スル場
合ニ何等カ運賃諸掛リト云フモノヲ加味サ
レル合理的ナ一ツノ方法ガアッデ、是ハ尤モ
ダト云フ計數ヲ出スコトガ出来マスレバ、
ソレハ入レタ方ガ宜シイノデナйкаト云フ
見解ヲ持ッテ居リマス、サウ云フ趣旨デ衆
議院ニ於テモ御答ヲ致シテ居、タヤウナ譯
デアリマス、ソレカラ第二ノ朝鮮米臺灣米
ノ統制ニ付テハ、一層徹底シタ方策ヲ講ジ
ロ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、又此
問題ハイヅレ後ニモ色々御話合ノアルコト
デハアラウト思ヒマス、朝鮮臺灣ノ米ニ付
テハ、昨年ノ臨時議會ニ於ケル臨時立法ト
シテモ、今度ノ新統制案ニ於キマシテモ、
出廻期ニ於ケル買入ヲ行ッテ朝鮮米臺灣米
ガ季節的ニ殺倒スル、内地ノ米價ヲ賣崩ス
コトヲ防ガウト云フ方法ヲ立テテ居リマ
ス、一方ニハ朝鮮臺灣等ニ於キマシテモ色
色此自治的統制ノ方法ヲ講ジテ米價ガ安ク
賣崩サレ、サウシテ一時ニ内地ニ移入サレ

テ、内地ニ惡イ影響ヲ及ボスト云フコトヲ避
ケサセル方法ヲ朝鮮等ニ於テモ講ズルコト
ガ、過去ニ於テモ多少行ハレテ居リマス
レドモ、今後一層力ヲ入レテ行カウ、斯ウ
云フヤウナコトニナッテ居リマス、デ只今ノ
所デハサウ云フ方法ニ依ッテ臺灣米ノ相當
ナ程度ノ統制ヲ圖ッテ行ク、斯ウ云フコト
ニナッテ居リマス、此衆議院ノ希望決議ハ
色々ナ趣旨ヲ含メテ説明サレテ居ルヤウデ
アリマスガ、政府トシテハ左様ナ御説明ヲ
衆議院ノ質問應答ノ際ニ致シテ參ッタト云
フヤウナ譯デアリマス
○松本眞平君 相當利潤ハ……
○國務大臣(後藤文夫君) ソレカラ利潤ヲ
生産費ニ加ヘロト云フ議論ガ委員會ニモア
リマシタ、併シ御承知ノ通り是ハ委員會ニ
於テモ、本會議ニ於テモ通過シナカッタノ
デアリマス、生産費ニ利潤ヲ加ヘルト云フ
譯ニハ私參ラヌト思ッテ居リマス、生産費ハ
生産費デアリマシテ、利潤ハ此生産費以上
ニ賣ラレタ時ニ利潤ト云フモノガ現ハレテ
來ル、自ラ此米價ト云フモノヲマア釘付ニ
一本デ、ソレヨリ高クモ、ソレヨリ安クモ
賣ラセナイト云フ最高最低デナク一本ノ公
定價格ヲ極メルト云フ時デアリマス、利
潤ト云フ問題ガ自ラ現ハレテ來ルノデアリ

マスガ、生産費ヲ以テ、最低價格ヲ、生産
費ト物價トヲ以テ最低價格ヲ極メ、最高價
格ヲ家計、米價、物價其他ノ經濟事情ヲ參
酌シテ極メル、ソコニ一ツノ幅ガ存シマス
所ニ此利潤ノ生ズル場合ガ、餘地ガ、非常
ニ廣ク殘サレテ居ルノデアリマス、生産費
ノ中ニ利潤ヲ計算シテ生産費ヲ極メルト云
フコトニハ、御同意イタシ兼ネルト云フコ
トヲ衆議院デ申シテ置キマシタ譯デアリマ
ス
○松本眞平君 只今ノ生産費ノ租稅公課ノ
中ニ戸數割、水利費、部落費ト云フヤウナ
モノヲ加ヘルト云フコトニ付テハ唯計算ガ
面倒デアアルガト云フコトデハアルガ、其趣
旨ハ御認メニハ、キリナッテ居ルモノト承知イ
タシマシテ満足ヲ致シマス、ソコデ此運賃
ト云フ問題ハ生産費中ニ加味スルコトハド
ウデアラウカト云フヤウナコトデアリマス、
此生産費中ニ運賃諸掛リヲ加味スルカ、セ
ヌカト云フコトハ議論ノ問題デ、私共生産
費中ニ加味シテ宜シイト私ハ信ジテ居リマ
スガ、併シ先ヅソレハ別ノ問題ト政シマシ
テ、何レニシテモ、運賃諸掛リト云フモノ
ヲ加ヘテ、最低價格ヲ極メルト云フコトハ
必要ナ事柄デアラウト思フノデアリマス、
而モ此今考ヘラレテ居ル所ノ運賃諸掛リト

云フモノハ二圓前後ト云フヤウナコトデ、
石二十圓ノ米トスルト、實ニ一割ト云フヤ
ウナコトデ、非常ナ大ナル影響ヲ持ツ種目
デアリマスカラ、生産費ト云フヤウナコト
ニ加ヘル、加ヘナイト云フコトニ若シ面倒
ガアリ、旁、スルノデアレバ、私ハ此第二
條ノ米穀生産費ノ次ニ及ビ市場迄ノ運賃諸
掛リト云フヤウナ風ニ、之ニ附加ヘヲシ
テ、運賃諸掛リト云フモノヲ一ツノ生産費
「プラス」運賃諸掛リト云フコトヲハ、キリ
第二條ニデモ規定ヲ爲スデハドウカ、斯様
ニ考ヘテ居リマスノデ、或ハ政府ハ其他ノ
經費、經濟事情ヲ斟酌シテト云フ中ニ運賃
諸掛リヲ或ハ入レルト云フヤウナ御考カモ
知レマセヌガ、運賃諸掛リト云フ問題ハ非
常ニ大問題デアリマスノデ、米穀生産費及
市場マデノ或ハ運賃平均ト云フ字ヲ入レマ
スカドウカ、運賃諸掛リト云フヤウナ字ヲ
此處ニデモ入レル、即チ左様ナ修正ニ對ス
ル御意見ハ如何デアアルカ、斯ウ云フ點ヲ一
ツ承ハリタイ、ソレカラモウ一ツハ利潤ノ
問題ハ生産費中ニ利潤ヲ加ヘル意思ナシ、
斯ウ云フ御話デアリマスガ、私ノ御尋ネシ
タ利潤ト云フノハ、ソレハ生産費ノ中ニ利
潤ヲ入レロト云フ意味デハナイノデアリマ
ス、衆議院ノ修正案ノ説明中ニモ書イテア

リマスガ、是ハ全ク違フ意味合デ、矢張り運賃ト同様ニ生産費「プラス」利潤ト云フ意味デ、生産者ガ生産原價ダケ補償サレルノデハ生活ガ出来ヌカラ總テノ物品ニ對スル適當ナル利潤ト云フ觀念ヲ「プラス」スルコトハ當然デハナイカト云フヤウナ趣旨ノ相當ノ利潤デアリマス、此主義ヲ御認メニナルカドウカ、此點ヲ重ネテ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(後藤文夫君) 運賃諸掛リハ其他ノ經濟事情ノ項目トシテ考慮スル積リデアリマス、法律ニ運賃諸掛リト云フモノヲ加算スルンダト云フ規定ヲ入レル改正ニハ御同意イタシ兼ネマス、是ハ唯一概ニ運賃諸掛リト言放シタノデハ、何ヲ指スノカト云フノガ、非常ニムツカシイ問題デアリマス、相當ノ考究ヲシタ結果デアリマセヌトドウ云フ計數ヲソコニ持出シテ宜イカ分リマセヌガ、今二圓ト云フヤウナ御話デアリマシタガ、埼玉、神奈川ノ米ハ決シテ東京マデ二圓ハ掛リマセヌ、又北海道邊リハ澤山掛リマス、九州ノ米ヲ東京ニ持テ來ルトスレバ非常ニ高イモノニナリマス、運賃諸掛リノ要素ヲドンナ形ドウ云フ風ニ入レルカト云フ問題ハ能ク考究シナイト非常ナ無理ガ行ク問題ニナルノデアリマス、是

ハ政府ニ於テモ考究ヲ致ス積リデアリマス、ソレカラ利潤ヲ最低價格ノ計算ニ入レルト云フコトハ私穩當デナイト思ッテ居リマス、デ其利潤ダケ……生産費ト云フモノヲ見マシテモ、是ハ極ク中庸ノ生産費ガ出テ居ルノデアリマス、半分ノ米ハ其生産費以下ノ生産費デ出来テ居リマス、是ハ十分ニ利潤ガアリマスガ、其代リニ其他ノ半分ノ米ハ其生産費儘ノ値段デアッテハ利潤ガ無イト、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、デ生産費ダケデ利潤ハ全ク無イコトニシテアルノダト云フ譯デハナイノデアリマシテ、是等生産費ノ高イモノハ値段次第デハ、利潤ガ少ナカッタリ無カッタリスルノデアリマス、生産費ノ安イモノハ値段次第デナカ……利潤ガアル、斯ウ云フコトニナル、色ミナ事情ノアル中ヲ取ルノデアリマスカラ、此利潤ト云フモノヲ考ヘルト云フコトハ適當デナイト思ヒマス、又モウ其利潤サヘアレバ、アトハ米ノ値段ハ上ラナクテモ宜シイ、ソコデ、釘付ニシテ宜シイモノデアルト云フコトデアレバ、是ハ此利潤ト云フモノガ値段ヲ極メル一ツノ根柢ニナリマスケレドモ、矢張り今日ノ自由取引ノ範圍ヲ殘シテ此米穀統制法ガ出テ參ッテ居リマス、事實等ノ場合トハ大變違ヒマス、利潤ヲソコニ入レル

ト云フ事柄ハ、サウシテ利潤ノ多イ時ハ、多イ方ハ構ハナイ、少ナイ時ハソレダケノ利潤ハ何時デモヤルノダト云フヤウナ形ニナル譯ニハ參リ兼ネルノデアリマス、若シ利潤ダケデ宜シイ、ソレ以上米ガ上ラナイデ宜シイト云フコトハ是ハ農民ノ爲ニモ甚ダ不都合デアリマス、殊ニ物價昂騰ナドノ趨勢ガ豫想サレルヤウナ時期ニ於テハ、サウ云フ考ヘ方ヲシナイ方ガ宜シイト思ッテ居リマス

致シタイト思ヒマス、尙ホ此利潤ノ問題ニ付キマシテハ、私聊カ考ヲ異ニ致シテ居リマスガ、是ハ又何カノ機會デ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○委員長(伯爵酒井忠正君) 如何デゴザイマセウカ、御異議ガナケレバ今日ハ此程度ニ止メマシテ、明後十一日午前十時カラ開キタイト思ヒマス

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵酒井忠正君) ソレデハサウ云フコトニ致シマス、今日ハ是デ散會イタシマス

午前十一時五十四分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵酒井 忠正君
副委員長 男爵稻田 昌植君
委員 侯爵細川 護立君
子爵梅小路定行君
子爵青木 信光君
内田 重成君
太田 政弘君
男爵岩倉 道俱君
男爵伊江 朝助君
阪本鈺之助君
丸山 鶴吉君

松本 眞平君

三橋 彌君

藤原銀次郎君

久米田新太郎君

小林嘉平治君

絲原武太郎君

國務大臣

農林大臣 後藤 文夫君

政府委員

農林政務次官 伯爵有馬 頼寧君

農林省米穀部長 荷見 安君

朝鮮總督府政務總監 今井田清徳君